

あわつと感染症情報(2026-37)

千葉県安房保健所発
2026年9月18日配信

☆今週のトピックス☆

9月24日から9月30日は、『結核・呼吸器感染症予防週間
及び非結核性抗酸菌症啓発週間』です！○「令和の日本にも **結核** は あります」

今でも国内において、毎年 1,400 人以上が命を落としている感染症です。新登録結核患者は、高齢者に多く、全国ではおよそ 6 割が 60 歳以上となっています。また、若年の外国生まれの患者の割合が増加しており、20 代の新登録結核患者の 9 割を占めています。2 週間以上咳や痰、微熱や体のだるさが続く場合は、重症化と感染拡大の防止のために、早めに医療機関を受診しましょう。

○「正しく知ろう **呼吸器感染症** のコト」

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症などがあります。今年は、既にインフルエンザが流行入りしました。感染防止のため、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的な感染対策を行いましょう

○「長引く咳に **NTM 症** という視点を」

環境中に広く存在する非結核性抗酸菌(non tuberculous mycobacteria: NTM)によって発生する感染症です。長引く咳、痰、発熱といった症状が代表的です。症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

<参考>

・結核・呼吸器感染症予防週間及び非結核性抗酸菌症啓発週間(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kekaku/tbweek.html>

☆安房管内の感染症発生状況☆

激増	増加	増減なし	減少

感染症名		定点医療機関当たりの 報告数 (人)		前週との比較	
		第37週	第36週		
新型コロナウイルス感染症	安房	0.50	0.50	増減なし	
	千葉県	1.98	2.07	減少	
<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県) https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html					
インフルエンザ 	安房	2.83	1.00	増加	
	千葉県	8.63	5.49	増加	
<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県) https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html インフルエンザ注意報の発令について(千葉県) https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu1029.html					

感染症名		定点医療機関当たりの 報告数 (人)		前週との比較	
		第37週	第36週		
手足口病	安房	0.25	0.00	増加	😞
	千葉県	1.56	1.33	増加	😞
<参考>・手足口病(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html ・手足口病の流行について(千葉県) https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/press/2026/handfootmouth-disease.html					
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	安房	1.00	1.25	減少	😊
	千葉県	1.37	1.57	減少	😊
<参考>・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-17.html					
咽頭結膜熱	安房	0.50	0.25	増加	😞
	千葉県	0.13	0.15	減少	😊
<参考>・咽頭結膜熱(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/pcf.html					

❀ 安 房 管 内 の 全 数 届 出 疾 患 ❀

全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<4類感染症>

★日本紅斑熱 3件

日本紅斑熱リケッチアを保有するマダニに刺されることで感染するダニ媒介感染症です。マダニに刺されてから、2日から8日程度の潜伏期間を経て発症します。主な症状は、発熱、発疹、マダニの刺し口にできる痂皮です。診断が遅れると、重症化することがあるため注意が必要とされています。

<参考>・日本紅斑熱について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/eiseikenkyuu/virus/madani.html>

<5類感染症>

★破傷風 1件

破傷風は、破傷風菌により発生し、かかった場合に亡くなる割合が非常に高い病気です。以前は新生児の発生もみられましたが、近年は30歳以上の成人を中心に患者が発生しています。

主に傷口に菌が入り込んで感染を起こし毒素を通して、さまざまな神経に作用します。口が開き難い、顎が疲れるといった症状に始まり、歩行や排尿・排便の障害などを経て、最後には全身の筋肉が固くなって体を弓のように反り返らせたり、息ができなくなったりし、亡くなることもあります。

<参考>・破傷風(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/tetanus/index.html

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)
あわつと感染症情報
awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp